

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成29年度)

【様式1】

施設名	宮崎港マリーナ施設 宮崎県サンビーチーツ葉
指定管理者	マリンパークス
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 港湾課

1 施設利用状況

指標	H29	H28	H27	増減理由等
年間利用者数(人)	276,800	277,200	283,300	多目的広場における大型イベントを始め、その他のイベントを開催したことにより、年間利用者は過去最大であったH27からほぼ横ばいである。
海水浴期間のサンビーチーツ葉利用者数(人)	49,600	36,600	36,900	海水浴期間のサンビーチーツ葉の利用者については、遊泳可能日は昨年度とほぼ同日数であるが、利用促進企画事業(ビーチバーガーハウス)の取組みにより、利用者数が大きく伸びている。
コメント	利用促進企画事業として、優れたロケーションを最大限に生かした「ビーチバーガーハウス」を南ビーチに開設し、新たな客層(女性やファミリー層)を呼び込む取組みを行い、年間を通じた施設の利用促進を図ることができた。また、利用促進事業「サンドフラワーフェスタ」や自主事業「ビッグフリーマーケット」や「海フェスタ」を開催するなど、臨海公園ならではのイベントを実施し、利用者増の取組みを行った。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H29	H28	H27	支出	H29	H28	H27
指定管理料	101,432	89,392	89,383	人件費	62,323	47,003	46,376
自主事業収入	3,573	16,610	27,565	需用費	32,171	8,456	9,490
利用促進事業	45,924			役務費	3,640	1,343	1,086
				委託料	20,724	16,191	15,728
				使用料等	11,661	7,575	7,820
				一般管理費	19,693	8,939	8,938
				自主事業支出	3,309	19,412	27,472
合計(①)	150,929	106,002	116,948	合計(②)	153,521	108,919	116,910
収支差額(①-②)	-2,592	-2,917	38				
コメント	臨海公園と阿波岐原森林公園の業務を効率的に行うためにパトロールと清掃を同時に行ったり、大型機械を導入することにより人件費を抑えることに取り組むほか、施設の修繕を可能な範囲で直営で行うなど、経費の縮減に取り組んでいる。						

3 管理運営状況

※下線部分は、平成29年度に新たに取組んだ内容

事項	実施内容
維持管理業務	<p>清掃 日常清掃(毎日実施)</p> <p>保守・点検 クレーン・クレーン・ブル点検(年次点検:年4回、保守点検:毎日)、電気設備(毎月)、公園内遊具の点検</p> <p>警備 夜間常駐警備、夜間巡回警備実施(日3回)</p> <p>修繕 トイレ修繕、ビーチ管理棟・シャワー等修繕、照明施設修繕、空調機修繕、ステンレス柵更新等</p> <p>備品等管理 備品台帳の整備及び補修の実施</p> <p>安全対策 パトロールの実施(毎日)、航路水深検測、安全放送呼びかけの実施、マリーナ航路情報の周知、津波警報発令時における情報伝達及び避難訓練の実施</p> <p>その他 釣り禁止区域への侵入者や夜間の不審者への指導と警察への速やかな通報の実施</p>
企画運営業務	<p>サービス提供体制整備 施設の年中無休化・開園時間延長の継続、ホームページの更新、公園パンフレット(英訳版)の作成、マリーナ利用者への「利用者の手引き」の配布</p> <p>イベント等ソフト面充実 マリーナ・ビーチにおける自主事業の実施(海フェスタ、親子つり大会、ビーチクリーン活動、デインギーヨット体験会、サンドフラワーフェスタ、ビーチヨガ教室、地引網体験会等)の実施、大型イベント(ビッグフリーマーケット)の開催</p> <p>施設設備等ハード面充実 無料休憩施設の開設、通年営業、AED設置及び安全教育の実施、掲示板の設置(マリンセンター、北ビーチ、艇庫)及び気象情報、潮汐情報、航路状況)の提供</p> <p>その他</p>
管理運営体制	利用者へ安心で安全な公園が提供できるよう、全施設において的確な人員を配置した。
コメント	上下架クレーンの操作・運行の適切な実施、津波避難訓練の実施、夜間常駐警備の充実、マリーナ航路情報の周知など維持管理業務に努めている。サービス面においても開園時間延長の継続や無料休憩施設の通年営業によるサービス提供を継続的に行っている。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査(公園ポスト、利用者の声ノートを常設、意見延べ83件)
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
マリーナ関係グッズの設置要望	次年度に向けグッズを増やすなど検討。
ビーチバーガーハウスに関する要望	担当者へ意見を伝え改善策を検討。

5 総合評価

評価コメント	年間利用者数は過去最高を記録した一昨年に近い利用者数となった。 利用促進企画事業として、「ビーチバーガーハウス」を開設し、新たな客層(女性やファミリー層)を呼び込む取組みを行った。常に新しい情報やイベント案内等をホームページにアップし、情報発信を行うとともに、「ビッグフリーマーケット」や「海フェスタ」などの自主事業の実施・PRに努めたことが集客に繋がっている。また、ビーチにおける的確な人員配置を行い、未然に事故発生を防止したり、津波避難訓練、溺者救助訓練等の管理運営を行うなど利用者の安全確保に努めていることから、全般的に施設の管理運営は適切に行われている。
今後の課題と対応	マリンスポーツを中心とするマリーナやビーチのサービス向上等に努め、年間を通じさらなる利用促進を図る必要がある。